

## iシェアーズ 国内株式 インデックス・ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式／インデックス型				
信託期間	無期限です。(設定日:2013年9月3日)				
決算日	5月2日(休業日の場合は翌営業日)				
運用方針	<p>①国内株式インデックス・マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本の株式市場を代表する指数に連動する運用成果を目指します。対象指数の選定および変更にあたっては、当ファンドの商品性および運用上の効率性等を勘案し委託者の判断により決定するものとします。</p> <p>②効率的な運用を目的として、株式を主要投資対象とする上場投資信託証券(ETF)への投資を行う場合があります。</p> <p>③対象指数との連動を維持するため、先物取引等を利用することがあります。その際、株式の実質投資比率(組入現物株式の時価総額に株価指数先物取引等の買建額を加算し、または株価指数先物取引等の売建額を控除した額の信託財産の純資産総額に対する割合をいいます。)が100%を超える場合があります。</p> <p>④ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ、エイ。(BlackRock Institutional Trust Company, N.A.)に有価証券の貸付の指図に関する権限の全部または一部を委託します。</p> <p>⑤資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。</p>				
主要運用対象	<table border="1"> <tr> <td>子投資信託</td> <td>【iシェアーズ 国内株式インデックス・ファンド】 国内株式インデックス・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</td> </tr> <tr> <td>親投資信託</td> <td>【国内株式インデックス・マザーファンド】 日本の株式等を主要投資対象とします。</td> </tr> </table>	子投資信託	【iシェアーズ 国内株式インデックス・ファンド】 国内株式インデックス・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。	親投資信託	【国内株式インデックス・マザーファンド】 日本の株式等を主要投資対象とします。
子投資信託	【iシェアーズ 国内株式インデックス・ファンド】 国内株式インデックス・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。				
親投資信託	【国内株式インデックス・マザーファンド】 日本の株式等を主要投資対象とします。				
組入制限	<p>■株式への実質投資割合には、制限を設けません。</p> <p>■外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以下とします。</p> <p>■上場投資信託証券への実質投資割合には、制限を設けません。</p> <p>■株式以外の資産への投資(他の投資信託受益証券を通じて投資する部分も含みます。)は、原則として信託財産総額の50%未満とします。</p>				
分配方針	<p>年1回の毎決算時(原則として5月2日。休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>■経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買損益(繰越欠損補填後、評価損益を含みます。)等の全額を分配対象額の範囲として分配を行います。</p> <p>■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。</p> <p>■留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p> <p>※基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないことがあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p>				

### 第13期 運用報告書(全体版)

(決算日:2026年5月7日)

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは上記の通り決算を行いましたので、期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますよう

お願い申し上げます。

### ブラックロック・ジャパン株式会社

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

運用報告書に関するお問合わせ先

電話番号:03-6703-4300

(受付時間 営業日の9:00~17:00)

ホームページアドレス

[www.blackrock.com/jp/](http://www.blackrock.com/jp/)

## CONTENTS

子投資信託(決算日:2026年5月7日)

「iシェアーズ 国内株式インデックス・ファンド」

- ◇ 基準価額の推移
- ◇ 運用担当者コメント
- ◇ ファンド状況
- ◇ 資産状況
- ◇ お知らせ

親投資信託(決算日:2026年5月7日)

「国内株式インデックス・マザーファンド」

- ◇ 基準価額の推移
  - ◇ 運用担当者コメント
  - ◇ ファンド状況
  - ◇ 運用内容
  - ◇ 資産状況
  - ◇ お知らせ
- 
- ◇ マザーファンドの組入上位ファンドの概要

## ◇基準価額の推移

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(ベンチマーク) 日経平均トータル リターン・インデックス		株式先物 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
9期(2022年5月2日)	21,755	0	△ 7.2	45,474.64	△ 6.8	13.7	84.9	4,291
10期(2023年5月2日)	24,076	0	10.7	50,591.24	11.3	10.4	89.6	4,243
11期(2024年5月2日)	31,999	0	32.9	67,578.01	33.6	28.3	72.1	7,267
12期(2025年5月2日)	31,398	0	△ 1.9	66,353.44	△ 1.8	5.3	94.7	6,942
13期(2026年5月7日)	54,435	0	73.4	115,218.89	73.6	18.8	81.0	9,852

(注1) 基準価額は1万口当り。

(注2) 株式先物組入比率 = 買建比率 - 売建比率。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式先物組入比率」、「投資信託受益証券組入比率」は実質組入比率を記載しています。

(注4) 日経平均トータルリターン・インデックスに関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は本商品を保証するものではなく、本商品について一切の責任を負いません。  
なお、2022年8月3日付で、当ファンドのベンチマークを「日経平均株価(日経225)」から「日経平均トータルリターン・インデックス」に変更しました。

(注5) 純資産総額の単位未満は切捨て。

## ■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基準価額		(ベンチマーク) 日経平均トータル リターン・インデックス		株式先物 組入比率	投資信託受益証券 組入比率
		騰落率		騰落率		
(期首) 2025年5月2日	円 31,398	% -	66,353.44	% -	% 5.3	% 94.7
5月末	32,437	3.3	68,397.62	3.1	4.6	95.4
6月末	34,485	9.8	73,063.18	10.1	1.0	97.8
7月末	35,032	11.6	74,118.65	11.7	11.5	88.2
8月末	36,425	16.0	77,138.62	16.3	21.6	78.2
9月末	38,585	22.9	81,678.01	23.1	16.5	81.9
10月末	45,013	43.4	95,279.92	43.6	4.7	95.4
11月末	43,066	37.2	91,370.38	37.7	5.6	94.2
12月末	43,217	37.6	91,630.43	38.1	3.4	94.6
2026年1月末	45,701	45.6	97,065.30	46.3	0.5	99.1
2月末	50,455	60.7	107,181.44	61.5	4.6	95.3
3月末	44,224	40.8	93,629.13	41.1	20.6	78.4
4月末	51,207	63.1	108,711.21	63.8	18.9	80.9
(期末) 2026年5月7日	54,435	73.4	115,218.89	73.6	18.8	81.0

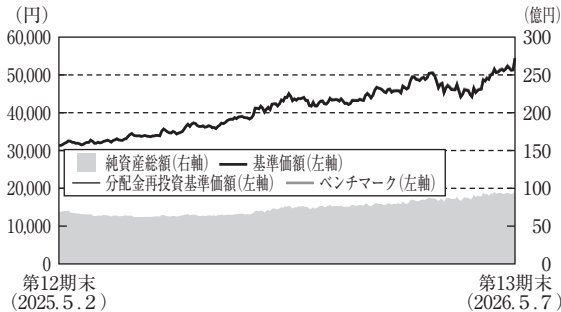
(注1) 基準価額は1万口当り。騰落率は期首比。

(注2) 株式先物組入比率 = 買建比率 - 売建比率。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式先物組入比率」、「投資信託受益証券組入比率」は実質組入比率を記載しています。

(注4) 日経平均トータルリターン・インデックスに関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は本商品を保証するものではなく、本商品について一切の責任を負いません。

## ■当期中の基準価額等の推移について（第13期：2025年5月3日～2026年5月7日）



第13期首：31,398円

第13期末：54,435円（既払分配金0円）

騰落率：73.4%（分配金再投資ベース）

- \* 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- \* ベンチマークは、日経平均トータルリターン・インデックスです。
- \* 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、前期末の基準価額に合わせて指数化しています。

## ◇運用担当者コメント

### 投資環境について

当期（2025年5月3日から2026年5月7日）、ベンチマークである日経平均トータルリターン・インデックスは73.6%の上昇となりました。

当期の日本株式市場は、期初より米中関係改善期待や円安進行を背景に安定的に上昇基調を維持した一方、年明け以降は中東情勢の緊迫化による原油価格上昇、インフレ圧力の高まり、金利上昇などを受けて株価は大きく変動しました。特に2026年3月にはイランでの紛争拡大と原油価格の急騰とともに投資家のリスク回避姿勢が強まり、株価が大幅に下落するなど不安定な展開となりました。

2025年5月から秋口にかけて、米中関係の改善期待や半導体関連を中心としたグローバル株高、更に

ドル高・円安進行が支えとなり、日本株は安定して上昇基調を維持しました。この間、日米関税交渉の進展が投資家心理を後押しし、関税交渉の妥結の際にはトヨタ自動車株など輸出関連株に買いが広がりました。9月には石破首相の辞任を受けて自民党の総裁レースが始まり、予想される新政権の積極財政を期待する買いが見られました。10月に高市氏が小泉農水相を破って新総裁に選出されると、株価は一段と水準を切り上げて上昇しました。

その後、2026年2月にかけては、米国でのA I関連株の調整や日銀の利上げへの警戒感、長期金利上昇などが株価の上値を抑えました。一方で2月8日に自民党が衆院選で大勝すると、政策安定期待により株価が大きく上昇する場面が見られました。

しかし、イラン紛争が勃発した2026年3月以降は状況が一変しました。中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の急騰が世界的にインフレ懸念を高め長期金利の上昇を招くとともに、世界的にリスク回避姿勢が強まりました。日本株もエネルギーコスト上昇と景気下押し懸念から大幅に下落しました。4月に入ると停戦期待と米国A I関連株の回復を背景に市場センチメントは急速に回復し、特に半導体関連株の構成比が大きい日経平均株価は大きく上昇して期末を迎えました。

### ポートフォリオについて

#### <当ファンド>

「国内株式インデックス・マザーファンド」受益証券を高位に組入れた運用を行いました。

#### <国内株式インデックス・マザーファンド>

主としてiシェアーズ・コア 日経225 ETFおよび国内株式先物を組み入れることにより、日本株式への投資を行いました。組入比率については概ね99%以上を維持しました。

## 基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は73.4%上昇しました。当期、「国内株式インデックス・マザーファンド」が上昇したことがプラス要因となりました。

## ■組入ファンドの当期中の騰落率

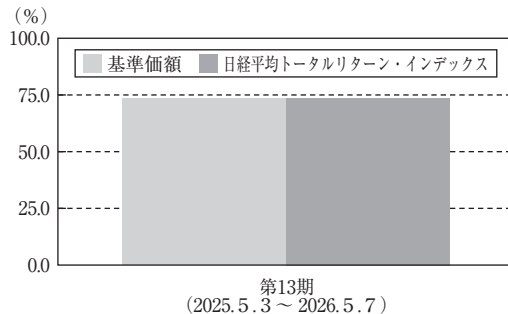
組入ファンド	騰落率
国内株式インデックス・マザーファンド	73.8%

## ベンチマークとの差異について

当期、当ファンドの基準価額は73.4%上昇しました。また、ベンチマークである日経平均トータルリターン・インデックスは73.6%上昇しました。

ベンチマークとの差異については、当ファンドにおいて信託報酬等コスト負担が発生することなどがマイナス要因となりました。

## 【基準価額とベンチマークの対比(期別騰落率)】



## 分配金について

収益分配は基準価額水準、市場動向等を勘案して、見送りとさせていただきます。留保益の運用につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ■分配原資の内訳(1万口当り)

項目	当期 2025年5月3日 ~2026年5月7日
当期分配金(税込み)	-円
対基準価額比率	-%
当期の収益	-円
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	44,434

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。

また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 今後の運用方針について

### <当ファンド>

当ファンドの運用方針に従い、国内株式インデックス・マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本の株式市場を代表する指数に連動する運用成果を目指します。

### <国内株式インデックス・マザーファンド>

日本の株式市場を代表する指数に連動する運用成果を目指します。

## ◇ファンド状況

## ■ 1万口当りの費用明細

項目	第13期		項目の概要
	(2025. 5. 3～2026. 5. 7)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 121	% 0.295	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は40,931円です。
(投信会社)	( 41)	(0.100)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
(販売会社)	( 68)	(0.167)	販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	( 11)	(0.028)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.004	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	( 1)	(0.003)	
(投資信託受益証券)	( 1)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	5	0.012	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	( 5)	(0.012)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	127	0.311	

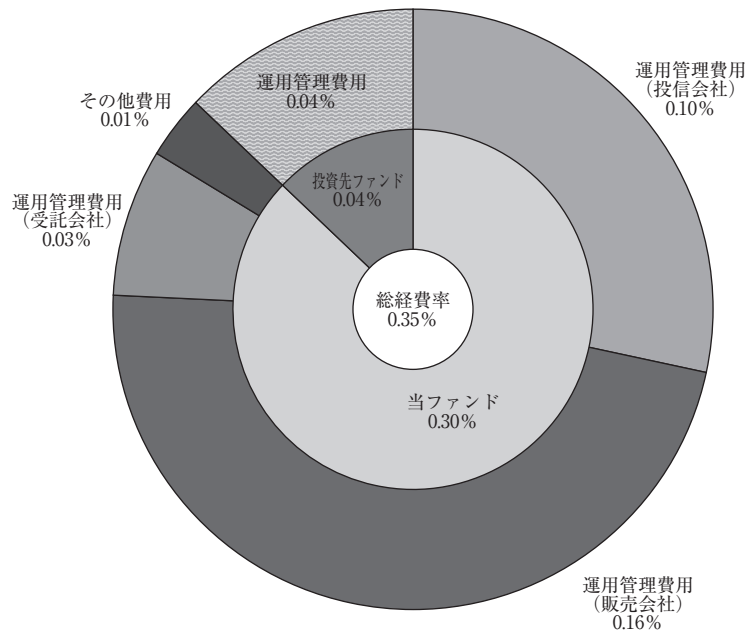
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

## ■総経費率



※当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.35%です。

総経費率(①+②+③)	0.35%
①当ファンドの費用の比率	0.30%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.04%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

(注8) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

### ■親投資信託受益証券の設定、解約状況(2025年5月3日から2026年5月7日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
国内株式インデックス・マザーファンド	千口 1,869,674	千円 8,161,833	千口 2,263,423	千円 9,511,694

(注) 単位未満は切捨て。

### ■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2025年5月3日から2026年5月7日まで)

当期における株式の売買はありません。

### ■利害関係人との取引状況(2025年5月3日から2026年5月7日まで)

上記期間における利害関係人との取引はありません。

(注1) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

(注2) マザーファンドで組入れているiシェアーズ・コア 日経225 E T Fは、ブラックロックジャパン株式会社が設定・運用している上場投資信託です。

### ■組入資産の明細

親投資信託残高

銘	柄	期 首(前期末)		当 期 末	
		口 数	金 額	口 数	評 価 額
国内株式インデックス・マザーファンド		千口 2,145,807	千円 9,863,916	千口 1,752,058	千円 9,863,916

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 親投資信託の受益権総口数は5,584,104千口です。

## ◇資産状況

## ■投資信託財産の構成

2026年5月7日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
国内株式インデックス・マザーファンド	9,863,916	99.1
コール・ローン等、その他	84,686	0.9
投資信託財産総額	9,948,602	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年5月7日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	9,948,602,905円
国内株式インデックス・マザーファンド(評価額)	9,863,916,812
未 収 入 金	84,686,093
(B) 負 債	96,518,204
未 払 解 約 金	84,686,093
未 払 信 託 報 酬	11,408,611
そ の 他 未 払 費 用	423,500
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	9,852,084,701
元 本	1,809,894,141
次 期 繰 越 損 益 金	8,042,190,560
(D) 受 益 権 総 口 数	1,809,894,141口
1万口当り基準価額(C/D)	54,435円

&lt;注記事項&gt;

期首元本額	2,211,096,294円
期中追加設定元本額	1,936,866,823円
期中一部解約元本額	2,338,068,976円

## ■当期の分配金

当期の分配金は見送らせていただきました。

(注) 第13期計算期末における、費用控除後の配当等収益(118,109,987円)、費用控除及び繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(2,524,995,012円)、収益調整金(有価証券売買等損益相当額)(3,138,056,048円)、収益調整金(その他収益調整金)(2,163,123,448円)、分配準備積立金(97,906,065円)により、分配対象収益は8,042,190,560円となりましたが、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案し、当期は分配を見合わせました。なお留保金につきましては、引き続き元本部分と同一の運用をしていきます。

## ■損益の状況

自2025年5月3日 至2026年5月7日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,709,128,506円
売 買 益	3,756,763,215
売 買 損	△1,047,634,709
(B) 信 託 報 酬 等	△ 21,565,343
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	2,687,563,163
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	53,447,901
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,301,179,496
(配 当 等 相 当 額)	( 2,152,833,456)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 3,148,346,040)
(F) 合 計(C+D+E)	8,042,190,560
次 期 繰 越 損 益 金(F)	8,042,190,560
追 加 信 託 差 損 益 金	5,301,179,496
(配 当 等 相 当 額)	( 2,163,123,448)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 3,138,056,048)
分 配 準 備 積 立 金	2,741,011,064

(注1) 損益の状況の中で有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中の信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) 損益の状況の中で追加信託差損益金とは追加信託の際、追加代金と元本の差額をいいます。

◇お知らせ

iシェアーズ 国内株式インデックス・ファンド

一般社団法人投資信託協会が、一般社団法人日本投資顧問業協会と2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日 2026年4月1日)

## 運用報告書

－第13期－ 決算日 2026年5月7日  
 計算期間(2025年5月3日～2026年5月7日)

### 国内株式インデックス・マザーファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

決 算 日	5月2日(原則)
運 用 方 針	<p>①日本の株式市場を代表する指数に連動する運用成果を目指します。対象指数の選定および変更に当たっては、当ファンドの商品性および運用上の効率性等を勘案し委託者の判断により決定するものとします。</p> <p>②効率的な運用を目的として、株式を主要投資対象とする上場投資信託証券(ETF)への投資を行う場合があります。</p> <p>③対象指数との連動を維持するため、先物取引等を利用することがあります。その際、株式の実質投資比率(組入現物株式の時価総額に株価指数先物取引等の買建額を加算し、または株価指数先物取引等の売建額を控除した額の信託財産の純資産総額に対する割合をいいます。)が100%を超える場合があります。</p> <p>④ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ、エイ、(BlackRock Institutional Trust Company, N.A.)に有価証券の貸付の指図に関する権限の全部または一部を委託します。</p> <p>⑤資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。</p>
主要運用対象	日本の株式等を主要投資対象とします。
組 入 制 限	<p>■株式への投資割合には、制限を設けません。</p> <p>■外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以下とします。</p> <p>■上場投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。</p> <p>■株式以外の資産への投資(他の投資信託受益証券を通じて投資する部分も含みます。)は、原則として信託財産総額の50%未満とします。</p>

## ◇基準価額の推移

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(ベンチマーク) 日経平均トータル リターン・インデックス		株式先物 組入比率	投資信託受益証券 組入比率	純資産
	円	%	円	%			
9期(2022年5月2日)	22,253	△ 7.0	45,474.64	△ 6.8	13.7	84.8	12,218
10期(2023年5月2日)	24,695	11.0	50,591.24	11.3	10.4	89.4	18,430
11期(2024年5月2日)	32,917	33.3	67,578.01	33.6	28.3	72.0	19,286
12期(2025年5月2日)	32,396	△ 1.6	66,353.44	△ 1.8	5.3	94.6	19,608
13期(2026年5月7日)	56,299	73.8	115,218.89	73.6	18.8	80.9	31,438

(注1) 基準価額は1万口当り。

(注2) 株式先物組入比率 = 買建比率 - 売建比率。

(注3) 日経平均トータルリターン・インデックスに関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は本商品を保証するものではなく、本商品について一切の責任を負いません。

なお、2022年8月3日付で、当ファンドのベンチマークを「日経平均株価(日経225)」から「日経平均トータルリターン・インデックス」に変更しました。

(注4) 純資産総額の単位未満は切捨て。

## ■当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		(ベンチマーク) 日経平均トータル リターン・インデックス		株式先物 組入比率	投資信託受益証券 組入比率
	円	%	円	%		
(期首) 2025年5月2日	32,396	-	66,353.44	-	5.3	94.6
5月末	33,475	3.3	68,397.62	3.1	4.6	95.3
6月末	35,596	9.9	73,063.18	10.1	1.0	97.8
7月末	36,169	11.6	74,118.65	11.7	11.5	88.2
8月末	37,614	16.1	77,138.62	16.3	21.6	78.2
9月末	39,853	23.0	81,678.01	23.1	16.5	81.8
10月末	46,495	43.5	95,279.92	43.6	4.7	95.3
11月末	44,495	37.3	91,370.38	37.7	5.6	94.2
12月末	44,662	37.9	91,630.43	38.1	3.4	94.6
2026年1月末	47,239	45.8	97,065.30	46.3	0.5	99.0
2月末	52,160	61.0	107,181.44	61.5	4.6	95.2
3月末	45,735	41.2	93,629.13	41.1	20.6	78.3
4月末	52,962	63.5	108,711.21	63.8	18.9	80.8
(期末) 2026年5月7日	56,299	73.8	115,218.89	73.6	18.8	80.9

(注1) 基準価額は1万口当り。騰落率は期首比。

(注2) 株式先物組入比率 = 買建比率 - 売建比率。

(注3) 日経平均トータルリターン・インデックスに関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は本商品を保証するものではなく、本商品について一切の責任を負いません。

## ■基準価額の推移

(2025年5月2日～2026年5月7日)



(注1) 前期末を100とした指数値を使用しています。

(注2) ベンチマークは日経平均トータルリターン・インデックスです。

## ◇運用担当者コメント

2～3頁をご参照ください。

## ◇ファンド状況

## ■1万口当りの費用明細

項目	当期
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション) (投資信託受益証券)	円 2 (1) (1)
(b) 有価証券取引税	-
(c) その他費用	-
合計	2

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加、解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数

(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数

(c) その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

## ◇運用内容

## ■売買及び取引の状況(2025年5月3日から2026年5月7日まで)

## (1) 投資信託受益証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	iシェアーズ・コア 日経225 E T F	千口 -	千円 -	千口 960	千円 5,599,924

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## (2) 先物取引の種類別取引状況

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内 株式先物取引	百万円 29,136	百万円 26,329	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄(2025年5月3日から2026年5月7日まで)

## 投資信託受益証券

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
-	千口 -	千円 -	円 -	iシェアーズ・コア 日経225 ETF	千口 960	千円 5,599,924	円 5,830

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産の明細

## (1) 国内投資信託受益証券

銘柄	柄	期首(前期末)			当期			期末		
		口数	金額	平均単価	口数	金額	平均単価	口数	金額	平均単価
iシェアーズ・コア	日経225 E T F	4,834			3,874			25,428,159		
合計	口数・金額 銘柄数・比率	4,834			3,874			25,428,159		
		1銘柄			1銘柄			<80.9%>		

(注1) 合計欄の〈 〉内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数、評価額の単位未満は切捨て。

## (2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄	柄	別	当期		期末	
			買建額	売建額	買建額	売建額
国内	日経平均		5,302		-	
	ミニ日経平均		612		-	

(注) 単位未満は切捨て。

## ◇資産状況

## ■投資信託財産の構成

2026年5月7日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	25,428,159	80.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	6,094,648	19.3
投 資 信 託 財 産 総 額	31,522,808	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年5月7日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	31,522,808,033円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	5,377,583,448
投資信託受益証券(評価額)	25,428,159,736
未 収 入 金	982,047,594
差 入 委 託 証 拠 金	△ 264,982,745
(B) 負 債	84,686,093
未 払 解 約 金	84,686,093
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	31,438,121,940
元 本	5,584,104,111
次 期 繰 越 損 益 金	25,854,017,829
(D) 受 益 権 総 口 数	5,584,104,111口
1万口当り基準価額(C/D)	56,299円

## &lt;注記事項&gt;

期首元本額	6,052,800,663円
期中追加設定元本額	5,845,310,676円
期中一部解約元本額	6,314,007,228円

## 期末における元本の内訳

iシェアーズ 国内株式インデックス・ファンド	1,752,058,973円
ブラックロック世界分散投資ファンド	392,110,756円
マルチ・アセット投資戦略ファンド(適格機関投資家限定)	482,094,941円
ブラックロックLifePathファンド2055	270,515,918円
ブラックロックLifePathファンド2045	240,728,371円
ブラックロックLifePathファンド2035	281,491,572円
ブラックロックLifePathファンド2030	214,758,350円
ブラックロックLifePathファンド2040	263,625,442円
ブラックロックLifePathファンド2050	204,704,692円
マルチ・アセット投資戦略ファンド(年1回決算型/適格機関投資家限定)	1,026,921,980円
ブラックロックLifePathファンド2025	38,916,413円
マルチ・アセット投資戦略ファンド3(適格機関投資家限定)	146,237,637円
ブラックロックLifePathファンド2060	129,298,528円
ブラックロックLifePathファンド2065	137,754,602円
ブラックロックLifePathファンド2070	2,885,936円
合計	5,584,104,111円

## ■損益の状況

自2025年5月3日 至2026年5月7日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	406,151,356円
受 取 配 当 金	406,151,356
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	12,486,396,562
売 買 益	12,486,396,562
(C) 先 物 取 引 等 損 益	2,063,035,632
取 引 益	2,224,978,384
取 引 損	△ 161,942,752
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	14,955,583,550
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	13,555,698,762
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 19,789,279,329
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	17,132,014,846
(H) 合 計(D+E+F+G)	25,854,017,829
次 期 繰 越 損 益 金(H)	25,854,017,829

- (注1) 損益の状況の中で有価証券売買損益及び先物取引等損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で追加信託差損益金とは追加信託の際、追加代金と元本の差額をいいます。
- (注3) 損益の状況の中で解約差損益金とは中途解約の際、解約代金と元本の差額をいいます。

◇お知らせ

国内株式インデックス・マザーファンド

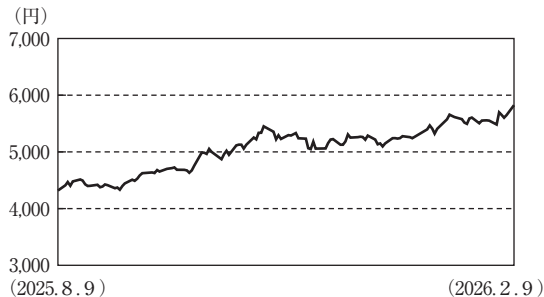
一般社団法人投資信託協会が、一般社団法人日本投資顧問業協会と2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日 2026年4月1日)

## ◇マザーファンドの組入上位ファンドの概要

## ◆iシェアーズ・コア 日経225 ETF

## ○基準価額の推移



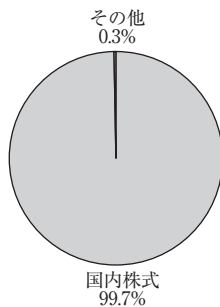
## ○上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
アドバンテスト	日本・円	12.9%
ファーストリテイリング	日本・円	9.6
東京エレクトロン	日本・円	7.2
ソフトバンクグループ	日本・円	6.0
TDK	日本・円	2.0
ファナック	日本・円	2.0
KDDI	日本・円	1.8
中外製薬	日本・円	1.6
信越化学	日本・円	1.6
フジクラ	日本・円	1.3
組入銘柄数	225銘柄	

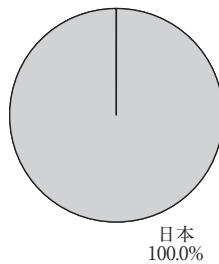
## ○1万口当りの費用の明細

当該情報の取得が不可能であるため記載しておりません。

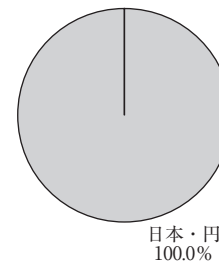
## ○資産別配分



## ○国別配分



## ○通貨別配分



(注1) 基準価額の推移は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。